日刊 【1】 昭和25年10月6日 第三種郵便物認可 昭和2年7月19日 運輸省特別承認扱第68號 磐城日日 昭和27年（1952）1月30日（水曜日） 第447號

元旦早々呼出狀飛込み
元竹輪業者驚く
小名浜業者は迷惑千万

舊正月元旦早々屠蘇機嫌になつているとき元福島縣竹輪製造業集出荷組合代表者江名町中ノ作川岸二吉田弘藏氏外仝町二十四名、豊間町免渡路三八馬上信雄氏外七名、小名浜町古港一小野忠春氏外十七名四倉町仲町二四長谷川義久氏外三名、久ノ濱町北町二一橋本宇三郎氏の五十六名に對して東京地方裁判所より來る二月十四日附の呼出狀が配達され小名浜町の元業者は寝耳に水で驚愕している

それは東京都中央區日本橋蠣殻町二丁目一九食糧配給公團（代表者清算人石渡愼五郎氏）より縣燒竹輪製造業集出荷組合に對して九十二万八千七百七十四円四十錢並に貼用印紙額五千九百四十五円の請求訴訟によるもので

これは燒竹輪のために、その主原料たる甘藷澱粉を食糧配給公團より配給を受けた未拂代金の請求であるが、竹輪組合は昭和二十五年に解散され目下は被告代表の吉田弘藏氏等が精算に當つているものである

これに對して小名浜の某氏は

自分は永らく病床にあり今年こそはと思つているところへ元旦早々こんな呼出を受け實に驚いた、自分は解散後支拂うべき金は支拂つてあり今日に至つて組合員一同に連帶の責任を負わせるということは現在精算に當つている吉田弘藏氏等が何をしているかと疑わざるを得ない

また某氏は

小名浜町の業者は竹輪組合に對し資材代は完了している筈だ、當時の部金として未納は幾分あるが原料代は當然支拂つてあると思つた

これは吾々個人に於いて責任を負うべき筋合いのものでなく小名浜の業者としては組合に迷惑はかけていないと思う、當時は澱紛配給についても吾々新加入者に對して古るくより實績をもつ一部幹部は不公平な配給をなしていた、聞くところによれば久ノ浜松本宇三郎氏は現在三十余萬にのぼる材料代をコゲつかせており、また組合事務員飯尾國光の五、六十万圓の持逃げ事件等もあつて精算についてはどうなつているか皆目不明である、然し小名浜の業者としては材料代は一應決濟してあるので連帶責任は不當であり、被告の中には竹輪業者でない者もある有樣でこれ等業者の名の出た先について不審を抱くものである、吾々は連名にて異議の申立をなすと共に徹底的に眞相の究明をなす考えである

と激昂しており次第によつて以外な問題を引き起さぬとは限らずその成行が注目されている

湯本町の成人式
該當者四百余名で盛會

湯本町の成人式は去る二十七日舊正月元旦の午後一時より公民館に於て松本町長、大井川縣議、牧島如鳩画伯を始め青年會長、鈴木湯本小学校長の詩によつて前途を祝福しての祝辭、鈴木道太郎教育委員長其の他の祝辭あつて式を終り、續いて青年祭を催し樂團演奏、牧島如鳩先生の意義ある講演は多大の感銘を與へ午後五時盛況裡に終了した

主食通帳は
登錄店より
手數料は五圓

小名浜町の昭和二十七年度の新主食購入通帳は登錄店を通じて一般需用者に交付しているが舊通帳と引替であり、なお交付手數料として一世帶（一册）につき五圓を納入することになつている

また特需用、生産世帶用通帳は追つて交付することになつており轉出入の際は新主食購入通帳及砂糖購入券を直接役場經濟課に提示の上手續をすることになつている

魚菜市況 29

【小名浜中央青果市場】
【小名浜魚市場】
舊正月に付き休み

天氣予報 30

【本日】初め北風ですがのち南よりの風と變り、はじめよい天氣ですが、のちには曇勝の天氣となりましよう
【海上】本日は穏やかですが明日は北西の季節風が強まりしまよう

南北朝岩城史 ①
—伊賀氏と國魂氏と—

高萩精玄

本稿は先般磐城女子高等學校及び磐城高等學校の文化祭を訪ね……殊に磐高に飾られた伊賀三郎左衛尉盛光愛用の甲ちうを參觀するに及んで、いたく心を動かされ、かたがた小著「校註岩城史」の空白時代が心にかかつていたので急に筆を起したものである。圖書館その他藏書家の御世話にもならず、全く自己の所藏する文献を參考にしてのみまとめ上げたもので、甚しく意に滿たないものであるが「年内に脫稿しよう」という始めからの予定もあつたので、敢て早急に清書したものであるが、遂次完璧を期したいと思つている。

參考書としてその主要なるものを擧げれば

諸根樟一　飯野及國魂　史料文書
猪俣金五郎　飯野文書解説
山名隆之　國魂文書について
日本歷史地理學会　奥羽沿革史論
清水東四郎　宮城縣通史
諸根樟一　磐城文化史
池内儀八　福島縣通史
田中義成　南北朝時代史
久米邦武　南北朝時代史
中村孝也　北島顯家卿
大槻文彦　伊達行朝勤王事歷
結城錦一　結成宗廣
北島親房　神皇正統記
參考太平記
譯文大日本史
國史叢書のうち
細々要記
その他「國史叢書」「日本歷史文庫」なども購入したが、前述のような理由から參考にする暇がなかつた、猶この際平市の片寄書店主の所謂商賣氣を離れて絶えず筆者に寄せられる御好情に對して厚く感謝の意を表しておく、猶本稿に對して、各方面からの御示教を待つこと切である

①

藤田明氏は、東國における建武中興の時代と南北朝分立時代とを

1、北島顯家の國司としての時代
2、北島親房が東國を經營する時代
3、北島顯信の時代
4、その後の時代

と四つの時代に細分されているが、私も今これに從つて、北島親房・顯家、顯信の父子に東國經營と、鄉土の生んだ一しかも時を同じうして生を享けた傑れたる二人の武將、式部伊賀三郎左衛門尉盛光と國魂太郎兵衛行泰との業績とを關聯づけることによつて、南北朝時代に於ける石城郡の一面一少くとも武人を中心とした本郡の狀態を述べてみたいと思う。

勿論、飯野文書や國魂文書の持つている本來の價値は、いみじくも末永正夫氏が「福島縣の歷史」において喝破せられたように〃好島莊という莊園の內部におこつた色々な人の動き、土地所有の形を通じて村が生れて行くありさまや、大名領のあらわれる道すじがはつきりとうかがわれる〃ところに存するであろうけれども、この方面の研究には暫くの時間をかしていただきたいと思つている。

猶、「歷史學研究」第一五三号には、他地方のものではあるけれども「南北朝內乱期の在地の情勢」という一聯の好論文が載せられ、方法論的にいつて筆者を啓蒙するところが多い。

メモの日今

岐阜美江寺鷺祭

磐城日日
發行所 社團法人 磐城日日新聞社
福島縣小名浜町港廻51番
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼發行人 長瀨芳郎

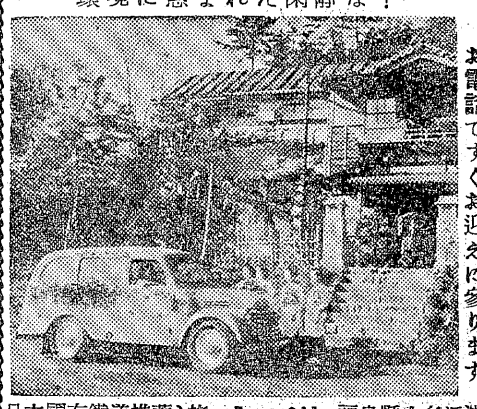
抽せん迫る!! 1月31日
27年第一回寶くじ
年の初めの大当り一枚30円くじ
抽せん　於大分市中央劇場
全國中繼放送　11時30分より
日本勧業銀行本支店

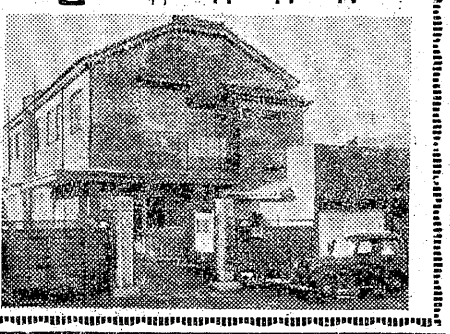
眞の女性美は……
御調髪のセンスから……
皆樣がキツトお氣に召す
技術と感覺はススランの
自慢でございます
鈴蘭美容室
小名浜町下神白（驛前通り）

衣料品の店
サカエヤの本年度最初の大奉仕
純綿メリヤス　ズボン
学童服　タビ類
オーバー　子供服
ジャンパー　マフラー
サカエヤ支店
小名浜町古港　電二〇四番

江戸前壽司
割烹、仕出し
雷壽司
小名浜町水素前横通り
電話十二番
◇宴会には是非粋な座敷で!!
（お座敷女中募集）

豊表替の好期が參りました
本場琉球表
備後表及
上敷ゴザ・うすべり
其の他附屬一式等を
各種取揃えて
炭及豆炭代理店
榮屋商店
福島縣小名浜町古港　電話3番
寒さに備えて
もつとも經濟的な
煉炭及豆炭を
御使用下さい
目下特價販賣中で御座います
砂糖・疊表・食油・石鹸・雜貨・紙・燐寸・荒物・陶土器・煉炭・金物・東和かまど・藁工品
營業品目

環境に恵まれた閑靜な！

お電話ですぐお迎えに參ります
日本國有鐵道推薦
日本交通公社協定
旅館 小瀧
福島縣小名浜港
電話103番

石井醫院
小名浜町本町　電四七二
【入院隨意】
外科
内科
性病科
レントゲン科


醇良酒
清水屋酒造店
小名浜町　電話六番
謹賀新年

洋服は技術もスタイルも價格もきつと御滿足を得られる
大井洋服店
紳士服
婦人子供服
小名浜町本町

可認郵便物郵便種三第

新聞定價一カ月60円 一部賣3円〔休刊月曜日〕

磐城日日

昭和27年（1952年）1月30日（水曜日）

【第450号】

志賀團長指揮のもと 小名浜消防團出初式

大平氏らの表彰を行う

小名浜町消防團、消防署の檢閲並に出初式は本三十日（舊正四日）午前八時三十分より小名浜第一小学校々庭に於て擧行されるが曜進大小名浜二萬八千の生命及約六千戸の財産を預る水野消防長以下実に三百三十五名の精鋭が相集い先ず水野消防長（町長）の檢閲あり續いて訓示、永續勤務の団員署員の表彰式來賓の祝辭等の諸式を終りポンプ操法を公開續いての放水試験は本町中島（清水屋酒店附近）よりダルマ藥局附近）の間で行われるが古式床しき梯子乘りの特技から最新式消火機の精能を一般に公開することになり正月氣分の舊正四日朝に繰り展げられる消防出初式は志賀團長以下三百十五名の消防團の団結、御代署長以下十九名の日頃の訓練にもの云わす最新機械化消防署の敏速果敢な操法など今日一日は全く消防一色に彩られる譯である、小名浜消防団及署の威力は前記三百三十五名の精鋭のほか自動車ポンプ四台、手挽ガソリンポンプ三台、トウハツ式ガソリンポンプ二、五馬力二台、腕用ポンプ十一台で更に消防署にはコマンドカーとしてUS製ダッヂ（リーポンタリヤ）の四輪軌動車が備えられているなお水野消防長の表彰及感謝狀を受けるものは次の通りである

表彰

勤續二十一年
元常備副部長　大平力

勤續六年
消防署員　大山　公

勤續五年
同　勝見　末雄

外三名

四年勤續者一、三年勤續者六、二年勤續者二であり、一年以下は感謝狀であり消防團は第二分團班長小野照夫外十六名が各々感謝狀を授與されることになっている

元日の珠算競技

小名濱商工會主催

小名浜商工会主催本社後援の第一回三町二ヶ村珠算大会は去る二十七日（舊正元旦）午前十時より小名浜第一小学校講堂に於て擧行されたが參加は小名濱一中、二中、江名豊間各中學校より十名宛の選手、高校は小名高一六名、水産高校五名で一般は各金融機関、会社、有名商店等からの粒よりの精鋭出場で結局左の入賞者が各々小名浜町長賞、小名浜商工会長賞、磐城日日

結核檢査を行う

高校の入學志望者

平保健所では本年度高等学校入学志望者の結核檢診を全所放射線室で二月一日より次の日程により行う

二月一日＝小名浜第一、第二、植田、錦、山田
二日＝勿來、上遠野、入遠野
川部、田人、泉、渡邊
鹿島の各中學校
二月四日＝湯本、常磐、磐崎、内郷第一、第二
好間、赤井第一、第二
小川、川前、桶賣、藤
間、豊間各中学校
二月八日＝草野、四倉、大野、永戸、簀輪、澤渡、三阪、平第一、第二、第三各中学校

磐崎消防團の出初式

磐崎村消防團出初式は來る二月五日午後九時より磐崎小学校庭に於て擧行閲團並に機械器具の点檢を行う

交通取締り

小名浜署で行う

小名浜地區署では目下舊正月の防犯取締を強化して明るい正月となすべく日夜警戒を嚴にしていたが過般の交通一齊取締に於て肅清した交通違反の未だ跡を絶えざるものあり二十八日午後八時より約二時間に亘り小名濱管内の一齊交通取締を実施したところ左の如き多數の違反者を擧げた無免許自動車運轉一件、定員外乘車二件、無灯火自轉車四二件でこれらの中には前回の違反者も相当含まれておりこの悪質違反者は斷固として送検することになつたなお今後も引續き取締りは嚴重に行うことになっている

雪の夜話

横手山の謎 ⑤

「然しパーク、戀人をビストルの下に積み込むのは戀人に對する禮儀ではありません」

とからかつた、パークはマツプ・ケースの上に拳銃をつめこもうとする手を休めて

「全くその通り！これは僕の失敗だ」

とおどけながら拳銃をケースぐるみ床の上に放り出した、ヨシザワはその拳銃を手にとつて頻りにひねくり廻していたが、その眼は黒い眉毛の下でキラリと光つていたことをパーク中尉も氣づかなかつた？

六連發の藥キョウを素知らぬ振りでヨシザワは數えていた

十二月二十九日パーク中尉と通譯ヨシザワは早朝長野駅に着いて、そこからタクシーを頼んで湯田中まで走り、出來得れば一氣に志賀高原ホテルまで行つてしまおうとしたが今年多になつて初めての大雪がこの里を見舞い上林附近は猛烈な吹雪でタクシーのウインド・ブラッシュも陳てついて用をなさない程であつた、運轉手は砂止で勘辨してくれという有樣で、事實高原の登り口は一夜にして二尺以上の積雪で到底タクシーの登行は不可能である

二人は車を砂止で乘り捨てて今日始めて出るという馬ソリ二台を雇つてホテルへ上る事にした、山口から吹きおろす凄い吹雪がともすると馬を眞白に塗り潰してしまい、時々その歩行を阻む、馬方も「旦那、年の中にこんな雪は珍らしいですぜ、少し今日は外國人の旦那から酒手をはずんで貰はねば――」

と弱音を吐く、ヨシザワは二人の馬子のチップをそっと渡す、足の下には小さい箱火鉢がおいてあり炭火が小さくともつているが、底から冷え込んでくる寒さにスキー靴の爪先はこごえるように冷たい、後の席にいるパークを振り返り吹雪の吠える間を選んで

「パーク中尉、こんな目に逢つても矢張りスキーは面白いですかね、僕の考えによるとこんな日にはホテルでポーカーをやるか、ウヰスキーを飲んでいる方がいゝと思う――」

と話かけるとパークは

「いやーヨシザワそれは違う、僕は吹雪が好きなんだ、ロンドンの霧は鼻もちならぬがスコットランドの吹雪は実にいゝですよ」

「そうかなあ！僕は生れてはじめてこんな吹雪を見ていやになつちやつたんだが――」

「僕はさつきから故郷のことを思い出していたんだがね、今宵山のホテルでゆつくり雪と多の議論を闘かわそうじやないかそして明日はスキーで滑降競爭をすることにして――」

またひとしきり猛烈な風が襲つてきて二人の話を杜切つてしまつた、幾度か吹き溜りの途で馬ソリは行動を阻まれる、雪に余りなれないヨシザワはもうとてもやり切れないという樣に焦々しているが、パークは愉快相に押しよせてくる劇しい吹雪の轟音を樂しんでいるかのようである

標語 防犯

犯罪なくして
明るい正月

類井い温・し壽前戸江

仕出し
折詰め

募 女中小僧
急 さん入用

小名浜駅前
電 八二一

昔なつかし吸出膏!!

オデキ、瘡、化膿のしている處なら切らずに癒る吸出膏!!
出來るテイジロ膏が出來ました

サイトウ藥局
小名浜町松之中 電話374番

サムライ戦車隊

近日上映

砂塵を衝く北阿戦線に孤軍克く獨軍を撃破した壯烈!!アメリカ一戦車の記錄

源氏物語 三十一日迄 磐城座

●東宝映画★プレスシート附錄●

東宝

言葉15本スタアで描く軽妙洒脱なニュー・スタイルコメディ!

上原謙・伊豆肇★山根壽子
杉葉子・高杉早苗★越路吹雪

設才 市川崑 監督 井手俊郎 和田十夏 市川崑 脚本
藤本眞澄 製作

WEDDING MARCH

結婚行進曲

東宝株式會社組大作
主題歌・コロムビア

舊正月用花…

花万

苔南 松
寒天 菊

小名浜町第二小学校前